

# 貯水槽清掃完了報告書

施 設 名 称	〇〇ハウス
所 在 地	東京都世田谷区
建 築 用 途	共同住宅
受 水 槽	FRP製 1.7m <sup>3</sup>
高置（高架）水槽	FRP製 1.7m <sup>3</sup>
清 掃 年 月 日	平成19年〇月23日

施設全景



アルス株式会社

# 作業工程及び作業内容

作業工程	作業内容
作業準備	清掃用機械装置及び道具
清 掃	水抜き・設備状況点検 清掃前槽内写真撮影 槽内清掃 給水付属機器点検 亀裂・穴・配管等槽内点検 清掃仕上げ・清掃用具確認 清掃後槽内写真撮影
消 毒	70mg/ℓの次亜塩素酸ナトリウムにて消毒 (6%溶液×1200倍＝70mg/ℓ)
水 張 り	漏水検査
給水開始	トラブル有無確認
水質確認	槽内及び蛇口での色度・濁度・臭気・味・残留塩素濃度の確認
完 了	機器片付け
施錠確認	採水(水質検査用) 受水槽マンホール南京錠(同一キー)・高架水槽マンホール南京錠(同一キー)・ポンプ室施錠確認

作業日	2007年〇月23日(水)
断水時間	2007年〇月23日 9:00～12:00

受 水 槽 清掃工程	9:00	9:15	9:30	10:00	11:00	11:45	12:00
	作業前準備	排水	清掃	消毒	水張り	点検整理	終了
高置水槽 清掃工程	9:00	10:00	10:10	10:30	11:30	11:45	12:00
	作業前準備	排水	清掃	消毒	水張り	点検整理	終了
	作業前準備	排水	清掃	消毒	水張り	点検整理	終了
	作業前準備	排水	清掃	消毒	水張り	点検整理	終了

作 業 者 名	作業監督者名
	補助者名

## 受水槽全景

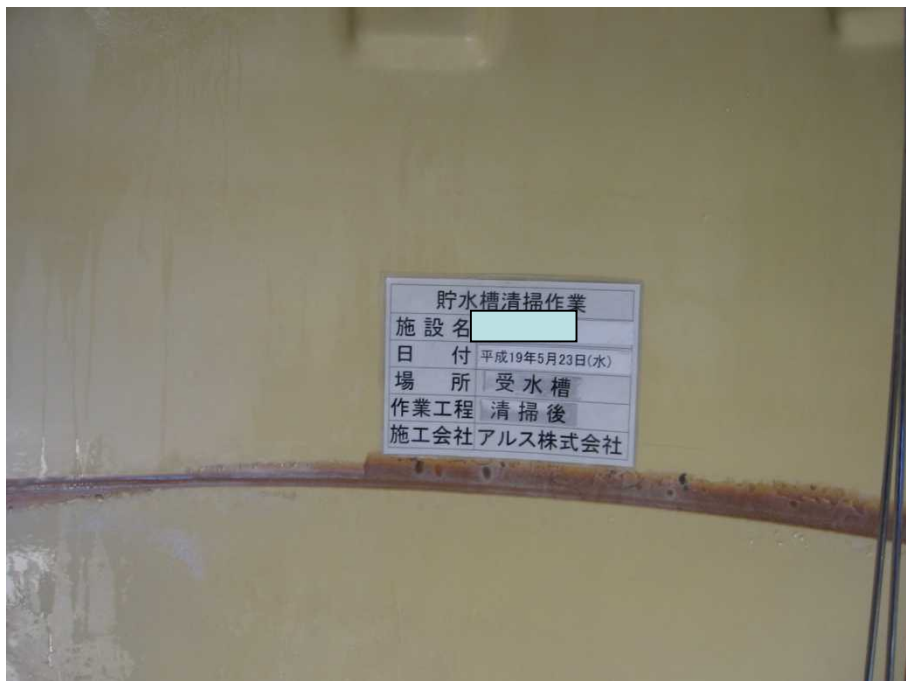


## 受水槽点検書

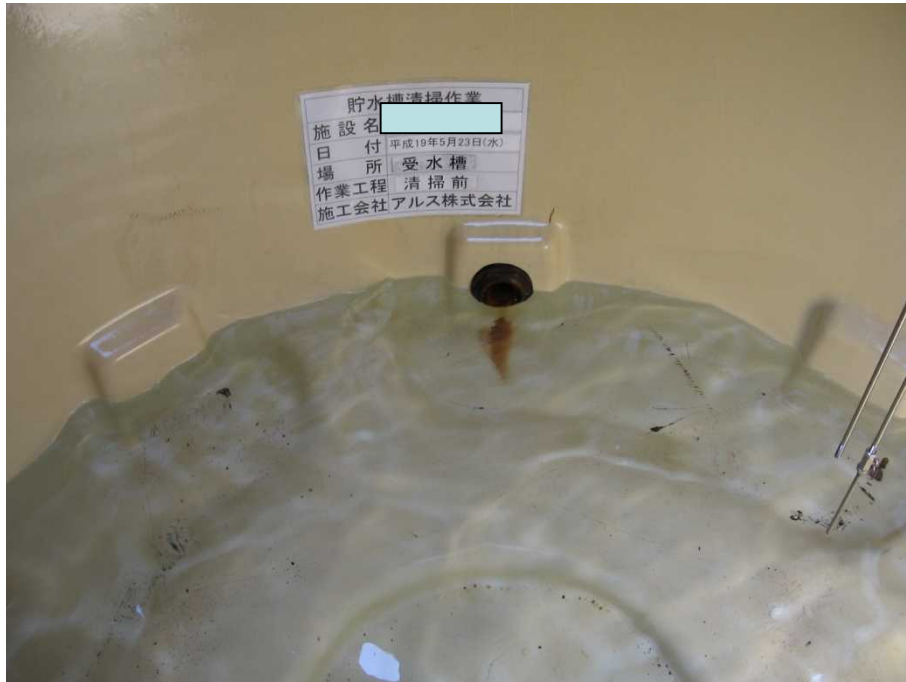
容 量		1.7m <sup>3</sup>	形 状		丸型		
材 料		FRP	設 置 場 所		屋外		
構造等	点 検 項 目		判定	維持管理	点 検 項 目		判定
	点検、清掃が容易で衛生的な場所		○		槽内周辺に槽水質を汚染させるようなものはないか		○
	排水槽などの影響はないか		○		ポンプ室等の清掃、整理		○
	適正な容量はあるか		○		槽内の錆・沈渣・油・異物・亀裂・水垢・塗装の剥れ		×
	連通管の位置・受水口と揚水口の位置		○		内部ステー（支柱）の状況		／
	マンホールの位置・大きさ・立ち上げ・防水・施錠		○		電極棒の状況		○
	上部配管スリーブ（揚水管貫通部）の密閉・立上げ		○		満減水警報の差動確認		○
	吐出口空間・排水口空間確保		○		給水ポンプの状況（整理状況・性能）		○
	オーバーフロー管・通気管の防虫網		△		FM弁（自動給水定水位弁）・ホールタップの状況		○
	外部から汚染されるような開口部		○		圧力タンクの状況		／
	槽内及び槽直上部に給水管以外の配管はないか		○		サクシヨンパイプの状況		○
	クロスコネクション（他の配管と連結）はないか		○		槽内の発錆・水垢・腐食の状況		○
	凡例 良＝○ 不十分＝△ 不良＝× 該当無し＝／						



受水槽  
清掃前



受水槽  
清掃後



受水槽  
清掃前



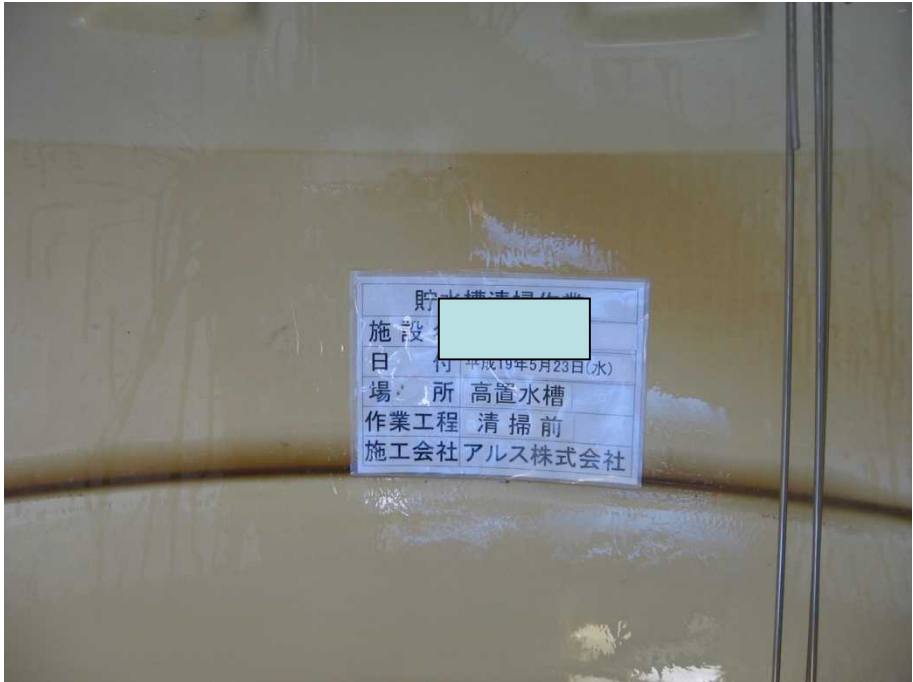
受水槽  
清掃後

高置水槽全景

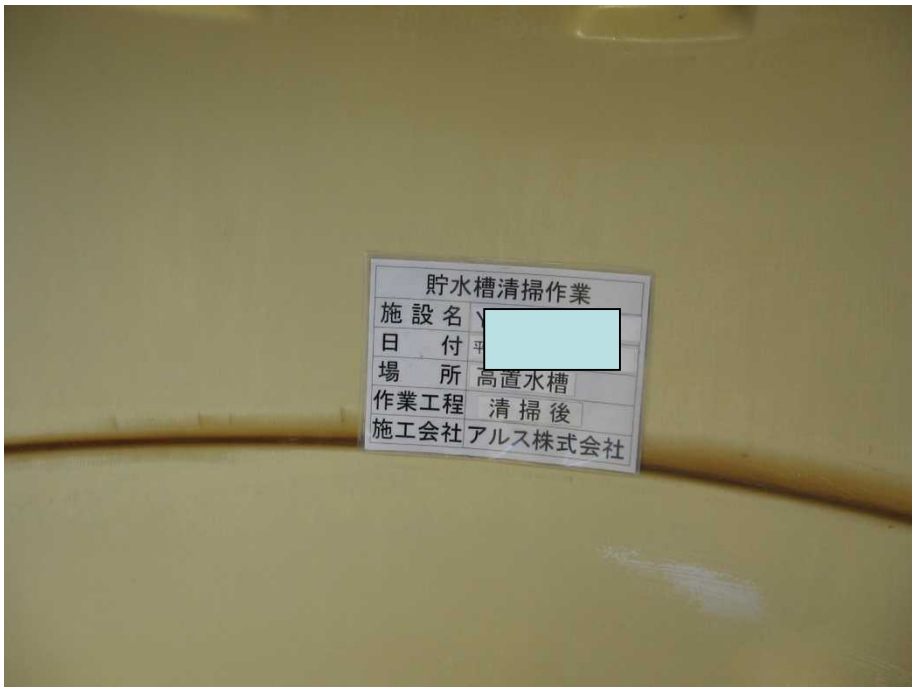


高置水槽点検書

容 量		1. 7 m <sup>3</sup>	形 状		丸 型		
材 料		FRP	設 置 場 所		屋 上		
構            造            等	点 検 項 目		判 定	維            持            管            理	点 検 項 目		判 定
	点検、清掃が容易で衛生的な場所		○		槽内周辺に槽水質を汚染させるようなものはないか		○
	排水槽などの影響はないか		○		ポンプ室等の清掃、整理 受水槽点検書記載		／
	適正な容量はあるか		○		槽内の錆・沈渣・油・異物・亀裂・水垢・塗装の剥れ		○
	連通管の位置・受水口と揚水口の位置		○		内部ステー（支柱）の状況		／
	マンホールの位置・大きさ・立ち上げ・防水・施錠		○		電極棒の状況		○
	上部配管スリーブ（揚水管貫通部）の密閉・立上げ		○		満減水警報の差動確認		○
	吐出口空間・排水口空間確保		○		給水ポンプの状況（整理状況・性能）		／
	オーバーフロー管・通気管の防虫網		○		FM弁（自動給水定水位弁）・ボールタップの状況		／
	外部から汚染されるような開口部		○		圧力タンクの状況		／
	槽内及び槽直上部に給水管以外の配管はないか		○		サクシヨンパイプの状況		／
	クロスコネクション（他の配管と連結）はないか		○		槽内の発錆・水垢・腐食の状況		○
凡 例    良＝○    不十分＝△    不良＝×    該当無し＝／							

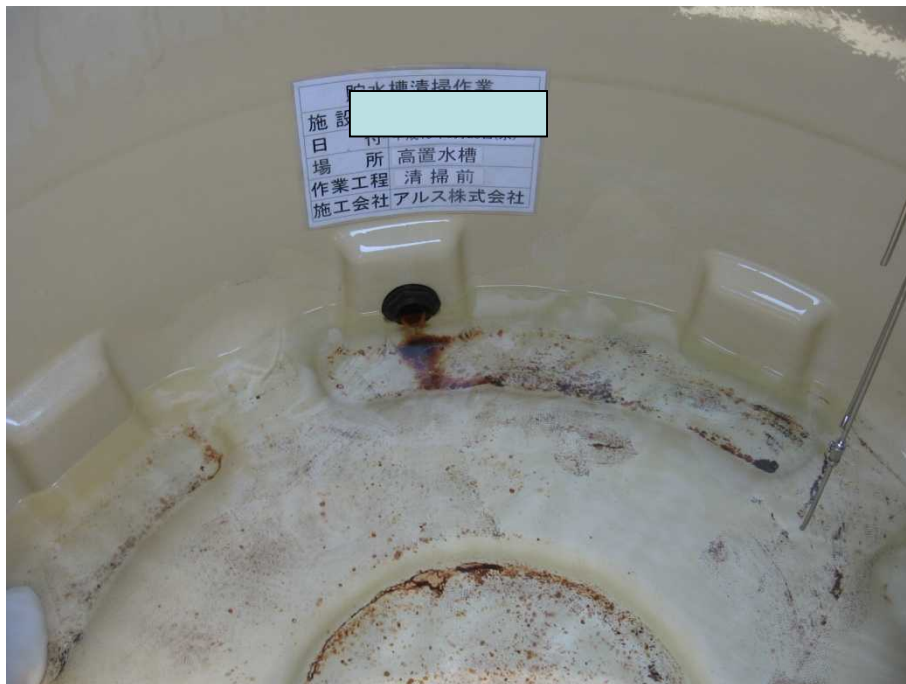


高置水槽  
清掃前



高置水槽  
清掃後





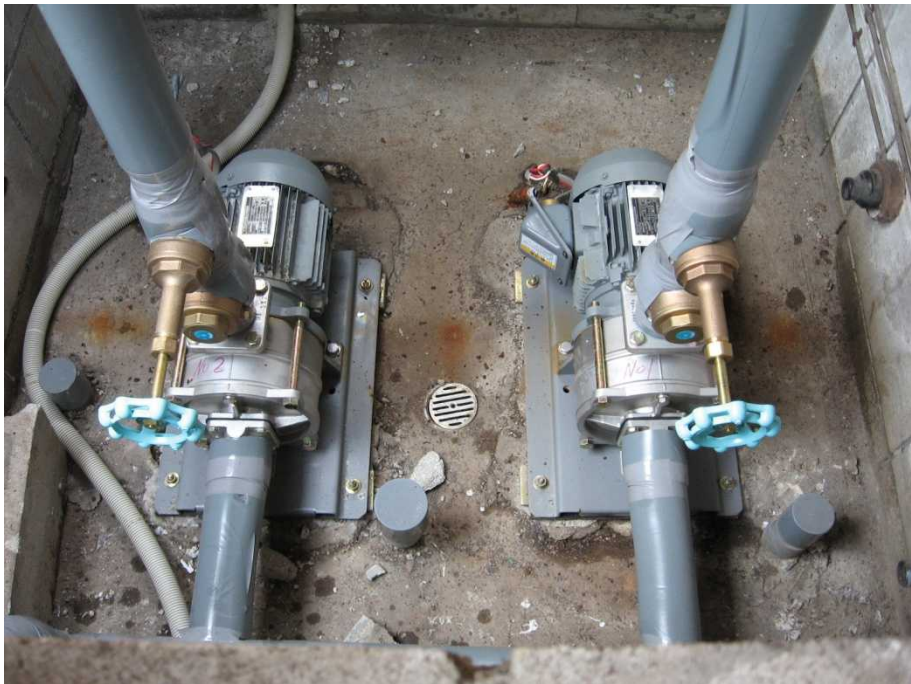
高置水槽  
清掃前



高置水槽  
清掃後



給水設備全景



機器点検書

設 備 点 検 表						
給 水 ポ ン プ	給水ユニット形式		テラルキョクトウ			
	型 式	NX402－51. 5		出 力	1. 5Kw	
	揚 程	44. 6～22. 7		台 数	2台	
	揚 水 量	0. 075～0. 27ℓ／min		口 径	40A	
	電 流 値	No.1＝5. 8A No.2＝5. 8A		使 用 圧 力		
	絶 縁 抵 抗	No.1＝100MΩ No.2＝100MΩ		制 御 盤		
		メカニカルシール・ベアリング		良好		
そ の 他 の 設 備	圧力タンク	型 式	なし		封 印 圧 力	
	低 水 位 弁	型 式	20A(FM付BT)		状 況	良好
	給 水 管	材 質	鋼管		状 況	良好
	塩素殺菌装置の設備		無し	薬 剤 名		
				形 式		
	防錆材の使用		無し	薬 剤 名		
				使用方法		
	所見					

# 水 質 検 査 表

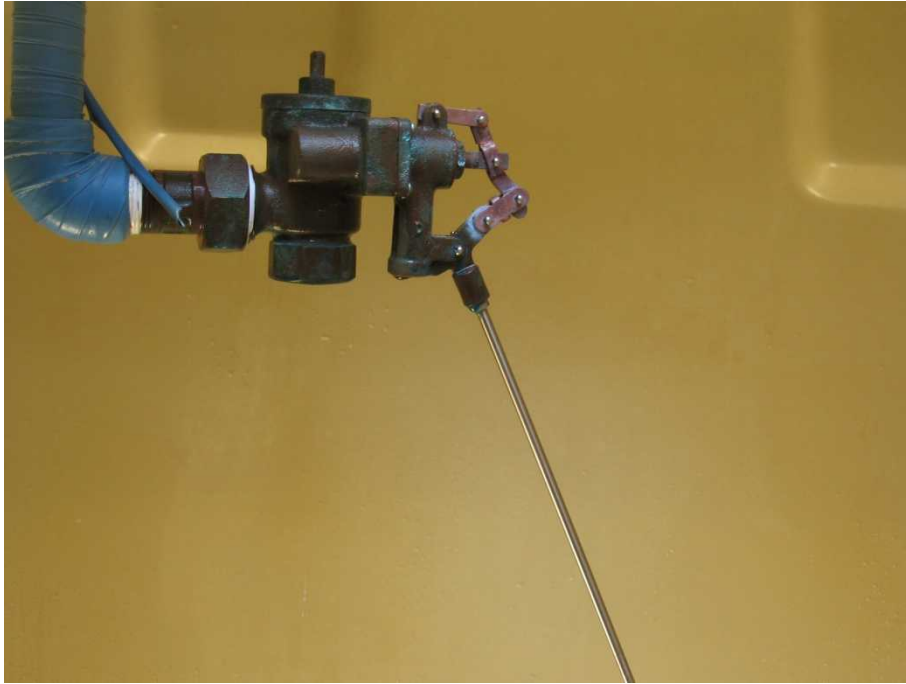
簡 易 水 質 検 査					
清 掃 前	試験項目	基準	受水槽	高置水槽	給水栓末端
	遊離残留塩素	0.1mg／ℓ以上	0.6mg／ℓ	0.6mg／ℓ	0.6mg／ℓ
	色 度	5度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	濁 度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	臭 い	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
清 掃 後	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	遊離残留塩素	0.1mg／ℓ以上	1.0mg／ℓ	1.0mg／ℓ	1.0mg／ℓ
	色 度	5度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	濁 度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	臭 い	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
	味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
(備考) 残留塩素濃度はDPD法にて測定					

水 質 検 査			
検査依頼先	法人名		
	所在地		
	登録番号	建築物飲料水水質検査業	
採水年月日	2007年5月23日	飲料適否	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否

槽 内 消 毒					
薬剤名	次亜塩素ナトリウム		希釈方法	濃度6%溶液×希釈1200倍 最終濃度70mg/ℓ	
回 数	1回目	2回目			
放置時間	30分	30分			

そ の 他 の 作 業 等	
受水槽・高置水槽 通気防虫網取付補修済み	

### ボールタップの状況



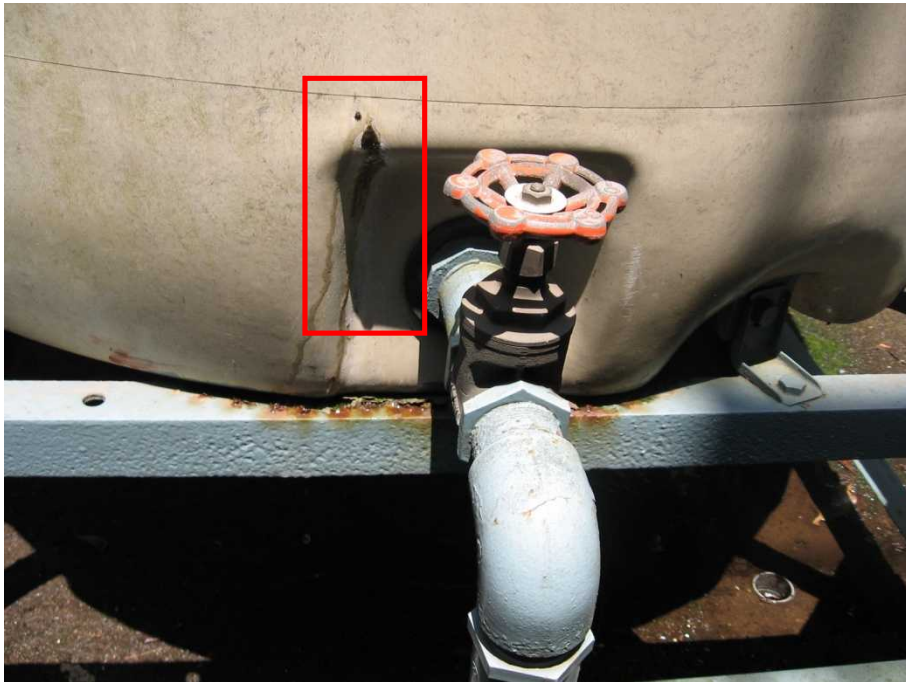
#### 問題点・異常箇所

ボールタップ本体にサビが発生しています。  
継続使用で『給水できなくなる』又は『水が止まらなくなる→水があふれる』  
可能性があります。

#### 今後の対策

次回の清掃で交換お勧めします。

### 受水槽亀裂の状況



### 問題点・異常箇所

受水槽に亀裂があります。  
水圧で亀裂が広がりタンク破裂の危険があります。

### 今後の対策

二通りの対策があります。

- ① タンクの交換
- ② ガラス繊維(FRP綿)の貼り合せ補修

## 受水槽通気防虫網補修

現状ではオーバーフロー管がありません。  
配管加工が必要です。



補修前



補修後



## 高置水槽通気防虫網補修



補修前

通気口防虫網なし



補修後

通気口防虫網取付